

## アズフィット株式会社

知的財産権の取得だけでなく、  
利活用にも幅を広げて新ステージへ

エレクトロニクスやメディカル分野などの多様な業界向けに機能性不織布を製造販売する小津産業の完全子会社（取材当時）。卸売業で培った顧客視点での商品開発に取り組むと、課題として知的財産が浮かび上がった。中屋真人代表取締役社長は「（知的財産で間違った判断をすれば）会社の命取りになりかねない」と感じ、全社一丸となって知的財産の知識・技能の底上げに挑んだ。

## 主な権利

2004年：商標登録 第4770070号  
2016年：商標登録 第5888986号  
2019年：商標登録 第6116245号  
2020年：商標登録 第6255632号  
2020年：意匠登録 第1672433号

## 会社概要

所在地：東京都中央区日本橋本町4-9-2 本栄ビル  
電話：03-6264-8211  
URL：https://www.azfit.co.jp/  
業種：家庭紙・日用雑貨及び事務用品の卸売、製造販売  
設立：1962年（昭和37年）資本金：1億円



人物写真左から  
常務取締役：立野 智之さん  
代表取締役社長：中屋 真人さん  
管理本部知的財産担当課長代理：後藤 和也さん

卸売業が主軸のため  
知的財産に対する関心薄く

株式会社アズフィットは、売り上げの約60%がトイレトーパーなどの家庭紙だが、マスクやウエットティッシュなどの自社商品を手がける部門がある。同社で知的財産管理を担当する後藤和也課長代理は、「営業部員だった時から、知的財産は必要だと思っていました。ただ、商標という言葉くらいは知っていましたが、詳しい内容は分かっていませんでした」と振り返る。同社は元々、卸売業を主軸としていたため、会社として知的財産への関心が薄かったからだ。

しかし、マスクなどの自社ブランドを開発すると、取引先から「商標は大丈夫ですか?」と聞かれることが出てきた。2017年ごろ、同社の商品名が一般的な感覚からすると類似していると思われるマスク商品があった。

基礎セミナー受講で  
知財センターの支援制度知る

「お客さまを惑わすおそれがある」と危惧した中屋社長は、行政書士試験に合格し法律知識に明るい後藤課長代理に白羽の矢を立て、知的財産担当を命じ知財管理検定2級を2名に取得させ、知的財産戦略に本腰を入れるようになった。

後藤課長代理は、東京都中小企業振興公社のホームページ（HP）から知的財産に関するセミナーがあることを知り、基礎セミナーを受講。すると、企業の知的財産の取得などを支援する東京都知的財産総合センターの「ニッチトップ育成支援事業」があることが分かり応募して支援を受けることになった。

支援を受けて社として初めて  
の権利取得にチャレンジ

支援を受けて、同社として初挑戦した知的財産がある。マスクの新商品「クリーンエイド耳ふわプレミアムマスク」のパッケージデザインで取得した意匠権だ。同商品は6ミリメートルの丸太・中空構造ゴ

ムを使用することで耳が痛くなりやすく、不織布には肌触りが良くやわらかい素材を使用。パッケージデザインにもこだわった。中屋社長は「ターゲットは20-40代の女性。箱と袋タイプのマスクはすでに市場にあります。独創性のある外観にしたかったため、柔らかな印象の見た目、かつ高級感があるパッケージデザインに仕上げました」と出来栄に胸を張る。

商標権については難なく取得できたものの、同社にとって初めての意匠権。順調に進んだわけではなかった。意匠権には新規性という商標権にはない要件がある。意匠権の申請が発売間近だったこともあり、会社のHPではすでに商品概要を紹介していた。

特許庁にはHPに既掲載である旨の説明などをして申請すると、手元に届いたのは「拒絶理由通知」だった。その理由は、会社が運用する写真共有アプリ「インスタグラム」に商品が掲載されていたためだ。後藤課長代理は「会社公式のインスタグラムがあることは知ってしまし



クリーンエイド 耳ふわプレミアムマスク 個包装  
●耳が痛くなりやすい、太くて、やわらかい6mm丸太・中空構造ゴムを使用。  
●口もとに肌触りの良い、やわらかい素材を使用。  
●持ち運びに便利な個別包装。



息らくらく口もと快適プレミアム  
●呼吸がしやすい薄型の国産フィルターを使用。  
●高バリア三層構造で細菌や花粉をしっかりガードする。  
●センターワイヤーで口元に空間をつくり、呼吸がしやすい口紅（化粧）がつきにくい構造です。  
●耳が痛くなりやすい、太くて、やわらかい中空構造耳ゴムを使用。

クリーンエイド 99.9%除菌ウェットシートAL60

- アルコール60%配合ウェットシート。
- 手指の汚れ落とし・身の回り品の除菌に。
- 持ち運びにも便利なコンパクトパッケージ。
- 肌にやさしいヒアルロン酸配合。
- アルコールは植物由来のエタノールを使用。



クリーンエイド ドライクリーナー  
●一般的なウェットタイプのクリーナーに使用されているアルコールを使用していないので、安心してパソコンやAV機器等の電気製品にも使える。  
●携帯電話に付着した化粧品や汗、脂などをスッキリきれいに落とす。  
●拭き取りに適した極細繊維のアクリル系不織布を使用。

たが、新商品が掲載されていることは知りませんでした。特許庁への証明事項にインスタグラムを含んでいなかったのです」と当時を思い出し青ざめる。

ただ、インスタグラムへの投稿は会社HPに掲載した後となっていることが分かり、特許庁に説明すると納得してもらい、意匠権を取得することができた。「インスタグラムへの掲載がHPより先だったら取得できなかったかもしれません」（後藤課長代理）と胸をなでおろす。

使用許諾等で権利の  
有効活用にも広がり見せる

会社全体としての知的財産に対する理解度の深化も怠っていない。2017年には経営層向けに知的財産の総合的なセミナーを開始。その翌年には営業や管理部門向けに著作権セミナーを実施した。今後は、技術契約セミナーも開催する予定という。中屋社長は「私たちは卸売業がメインだったため、知的財産への意識が低かったことは事実です。しかし、知

財センターに講習会をしてもらったことで意識が高まり、知的財産が会社の財産になると考えるようになりました」と手ごたえを感じている。営業本部長の立野智之常務も「競合商品との差別化が重要です。取引先に商品を提案すると、『商標権はとっていますか?』と聞かれることがあります。知的財産の大切さを実感しています」と話す。

商標権や意匠権などの権利取得だけでなく、知的財産の利活用にも幅が広がっている。商標権などの使用許諾で許諾者（ライセンサー）となったり、使用権者（ライセンス）となったりする場面も増えた。とあるキャラクター管理会社とコラボレーションしたマスク商品では、「ライセンスとなり、著作権と商標権の使用許諾契約を締結しました。許諾者

としての契約では、弁護士に頼むことなく、知財センターと相談して契約書を作成することができました」（後藤課長代理）と笑顔で話す。

知的財産の情報を一部門に  
集約する組織に改正

今後は、知財センターの支援を受けて取得したノウハウを会社全体で生かす体制を構築していかなければならない。支援前までは、知的財産についての課題を各部門がバラバラに判断していたが、今は「知的財産担当」と経営企画室に集約する組織に作り変えた。中屋社長は「知的財産は自社を守る重要な術です。当社としても知的財産を強化していきます」と力強く答える。



## 担当者の熱意と社長のリーダーシップがあればこそ

知的財産担当者が熱心だけでなく、社長がリーダーシップを発揮し、会社全体で底上げを図ることができました。後は、知的財産の管理体制や管理規定を整備するとともに、商標・意匠を中心とした戦略を検討できるレベルになることを期待しています。

担当：秋葉原 高崎アドバイザー